

離床センサー

vol.91 2016.12

現場レポート!



離床センサーをお使いの現場から、様々な工夫をご紹介します!



群馬県・S病院 様 ● 製品:「コールマット・ハイパー」と
「マット側延長コード」

群馬県・S病院様の現場をレポート
延長コードを使用しベッド廻りのコードをスッキリ! 設置の工夫をご紹介します!

課題

対象者がセンサーのケーブルに足を引っ掛けることで、ケーブルの断線やハイパー送信器の落下・故障・破損の可能性があります。

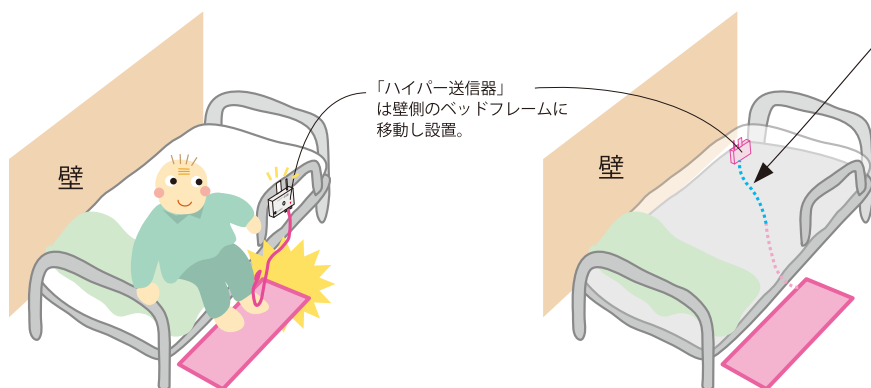
対策

「マット側延長コード」を活用して、ケーブル配線や送信器を対象者から見えないように設置しました。 ※イラスト参照

- ・ケーブルが邪魔
- ・ハイパー送信器が目立つ



ケーブルとハイパー送信器が
ベッドの下に隠す。



「ハイパー送信器」
は壁側のベッドフレームに
移動し設置。

「マット側延長コード」で
マットのケーブルを延長。

point

送信器は対象者の目の届か
ない場所へ設置!



効果

対象者やスタッフが誤ってケーブルに足を引っ掛けるリスクがなくなりました!
断線やハイパー送信器の故障が少なくなりました!



コードレスタイプも
おすすめです!

コードレスセンサーならケーブルが全くないので安心!

テクノスジャパンにはたくさんの種類のコードレスセンサーがあります!
コードレスなので、ケーブルの引っ掛けや断線故障がなく、しかも設置が
簡単でベッド周りはスッキリします!